

# 宮城県感染症発生動向調査情報

平成31年4月25日発行

2019.4.15～2019.4.21 ー第16週ー

## 1. 集計

上段は患者発生数, 下段は定点当たり

疾 病	保 健 所							仙 台 市 患者数	宮 城 県 (含 仙 台 市)						
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第13週	第14週	第15週	第16週	
水痘		2 0.20					2 0.40	1 0.50	14 0.52	19 0.33	520	○	○	○	レ
流行性耳下腺炎					1 0.33				1 0.04	2 0.03	55				
感染性胃腸炎	7 1.75	69 6.90	17 3.40	69 34.50	32 10.67	74 14.80			260 9.63	528 9.10	5,086	◎	◎	◎	◎
手足口病								1 0.04	1 0.02	81					
伝染性紅斑	4 1.00	16 1.60	11 2.20	1 0.50	3 1.00	26 5.20	7 3.50		15 0.56	83 1.43	2,022	◎	○	○	◎
突発性発しん	4 1.00	1 0.10	4 0.80	3 1.50	2 0.67	3 0.60	1 0.50		19 0.70	37 0.64	392	レ	○	○	○
ヘルパンギーナ									0 0.00	7					
インフルエンザ	10 1.43	22 1.47	45 5.63	20 6.67	20 4.00	36 4.50	2 0.50		160 3.64	315 3.35	29,761	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱	1 0.25	3 0.30		4 2.00					10 0.37	18 0.31	216				
流行性角結膜炎		1 0.33							1 0.08	42					
急性出血性結膜炎									0 0.00	3					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	37 9.25	33 3.30	29 5.80	5 2.50	1 0.33	76 15.20	3 1.50		84 3.11	268 4.62	3,136	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	1 1.00								1 0.08	1					
無菌性髄膜炎									0 0.00	1					
マイコプラズマ肺炎				1 1.00					2 2.00	3 0.25	66				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0					
RSウイルス感染症	6 1.50	2 0.20		3 1.50		6 1.20			37 1.37	54 0.93	414		○	○	○
感染性胃腸炎(ロタウイルス)			2 2.00						2 0.40	4 0.33	11				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		2		1										
	川崎病														
	不明発しん症								5						

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意  
○: 発生または流行について、今後の情報に留意  
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 3例

## 2. 全数報告疾病

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 結核(患者(確定例))
  - 石巻管内 男性2名
  - 結核(無症状病原体保有者)
  - 仙台管内 男性1名(第13週)、男性1名
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌(O157)
  - 気仙沼管内 女性1名
- 4類感染症: 報告なし
- 5類感染症: 劇症型溶血性レンサ球菌感染症
  - 大崎管内 男性1名(第12週)
  - 仙南管内 男性1名(第15週)
  - 仙台管内 女性1名
- 侵襲性肺炎球菌感染症
  - 石巻管内 女性1名
  - 仙南管内 男性1名
- 百日咳
  - 石巻管内 女性1名
  - 仙台管内 女性1名

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

### 【定点把握対象疾患】

- [ 感染性胃腸炎 ]
  - 栗原管内で警報レベルを超えました。
- [ 伝染性紅斑 ]
  - 仙南、塩釜、石巻、気仙沼管内で警報レベルを継続中です。
  - 大崎管内で警報レベルを超えました。
- [ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 ]
  - 仙南、石巻管内で警報レベルを継続中です。

### 【病原体検出情報】

#### ～宮城県保健環境センター～

インフルエンザ患者より			
塩釜管内	第15週採取分	インフルエンザウイルスAH1pdm09	1件
		インフルエンザウイルスAH3	1件
感染性胃腸炎患者より			
登米管内	第16,17週採取分	ノロウイルスGⅡ群	6件
大崎管内	第17週採取分	ノロウイルスGⅡ群	6件
塩釜管内	第17週採取分	ノロウイルスGⅡ群	2件
栗原管内	第17週採取分	ノロウイルスGⅡ群	4件

#### ～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定	中 間 報 告	
	第13週採取分 (3.25～3.31)	第14週採取分 (4.1～4.7)	第15週採取分 (4.8～4.14)
インフルエンザウイルスA(H3)★	0件	1件	0件
RSウイルス	1件	2件	1件
ヒトメタニューモウイルス	2件	0件	0件

★インフルエンザウイルスA(H3)は、血球凝集性が非常に低く、型同定が難しい状況です。そのためA(H3)は、第2週検体より、免疫学的にA型が確認され、かつ血球凝集が陰性の検体を、暫定的にA(H3)と報告しています。

## 4. 今週のコメント

### 【感染性胃腸炎】

4月に入り県内の患者報告数は増加しています。今週、栗原管内で定点当たりの患者数が警報開始基準値の20人を超えたことから、県は、本日付けで警報を発令し、注意喚起を行いました。県内の保育園等では感染性胃腸炎の集団感染事例が多発しており、患者からノロウイルスが検出されています。ノロウイルスの感染経路は、ほとんどが手指や食品などを介しての経口感染です。感染後、24～48時間で嘔吐、吐き気、下痢、発熱などの症状が現れます。ヒトヒト感染予防のため、感染者の糞便や吐物の処理には十分注意し、手洗いなどの基本的な感染性胃腸炎予防対策に努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)  
電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362  
HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans/hokans-kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

